

広報

にしわが



2009(平成21年)

 **5月号** 43号

今月の内容

平成21年西和賀町消防演習.....2P~3P
春の叙勲と春の褒章.....4P~5P
安ヶ沢かたくりまつり.....5P
住民税の特別徴収.....6P
西和賀産業再生の取り組み②.....8P
狂犬病予防注射日程.....10P

■5月10日・西和賀町消防演習。
湯本・川尻保育園児によるアトラクション (関連2ページ)

町消防演習

「火の元」に「めっ」

5月10日、平成21年度西和賀町消防演習が川尻小学校校庭を主会場として行われました。演習には消防団員286人と婦人消防協力隊員60人が参加、会場にはポンプ自動車6台、小型ポンプ積載車18台が集合しました。



演習の開会にあたり、統

監（最高指揮官）を務めた高橋町長は「西和賀町消防団は多くの方々の努力と協力により成長してきた。しかし、2500世帯足らずの町としては年間の火災数は決して少なくない。今日の演習は、消防団の活動、心意気を多くの町民に見て

いただく絶好の機会。同時に、平日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮し、今後の防火活動の充実につながる演習としてほしい」と訓示、消防団の活躍への期待を述べました。

■部隊訓練とラッパ訓練

開会式では消防殉職者に対して黙祷をささげた後、消防活動功績者が岩手県消防協会北上地区支部長や町長から表彰を受けました。

演習では、観閲、通常点検に続き部隊訓練が行われました。整列した部隊員は、部隊長の号令に従って向きを変えながら行進。次々に発せられる号令に、部隊員は列を乱すことなく見事な行進を披露し、観客からは大きな拍手が送られました。

部隊訓練に続き、ラッパ隊によるラッパ訓練も行われました。ラッパ吹鳴訓練の後、隊列を組んで行進しながらラッパを吹くドリル演奏も行われ、会場にはラッパの澄んだ音色が響きました。



防災ヘリ「ひめかみ」による救助訓練

■防災ヘリ

「ひめかみ」も登場

今回の演習では、県の防災ヘリコプター「ひめかみ」による救助訓練も行われました。ひめかみは平成8年に岩手県防災航空隊に配備。救急救助活動や災害救助、山林火災などの消火活動を行い、空の消防車、救急車として活躍しています。

今回の演習では、川尻体育館の屋上で写真撮影をしていた男性が誤って転倒、骨折したという想定で訓練が行われました。通報を受けたひめかみは体育館上空で静止、航空隊員がロープを伝って屋上に降り、速やかに負傷者役をロープで引き上げて収容し、病院へ搬送する体勢をとり訓練を終えました。

■アトラクション

演習では、湯本保育園と川尻保育園の園児によるアトラクションも催されました。「江戸火消こ組出動」と題したアトラクションでは、園児たちがはっぴ姿でまといを持って登場。訓練の合間にかわいらしい演技を見せてくれました。



火事はどこだ？「江戸火消こ組出動」

■ポンプ操法訓練

自動車ポンプ操法と小型ポンプ操法。火災現場でも正確な操作が求められる操法訓練では、自動車ポンプで3組、小型ポンプでは5組が訓練を行いました。どの組もすばやく、正確な動きでホースを伸ばし、火災現場での動きを確認しました。

平成21年 西和賀

2009年度全国統一防火標語

「消えるまで ゆっく



エアゾールですばやく消火

■初期消火訓練

婦人消防協力隊は、エアゾール式消火器と火元投入型消火剤を使った初期消火訓練に挑戦。天ぷら油火災を想定した訓練では、フライパンで燃える炎に向けてエアゾール式消火器を噴射して消火、すぐさま隣のフ

ライパンに応援に駆けつけると迅速な消火に成功しました。

■分列行進と防衛訓練

川尻小学校での訓練を終えた消防団と婦人消防協力隊は、ほつとゆだ駅前に移動し、銀河ホールまで分列行進を行いました。町民が見守る中、団員たちはラッパ隊を先頭に規律正しく行進しました。

演習の最後を締めくくるのは火災防衛訓練。今回は、町営上野々住宅付近で乾燥した草を焼却中、強風にあおられて付近の空き地の枯草に燃え広がったと想定して行われました。住宅密集地での火災は大きな被害が予想されます。団員たちは手分けをしてホースを展開



防衛訓練で延焼をくい止める

し、近くの防火水槽や錦秋湖から水を吸い上げ、ポンプで中継。消火に必要な水量が供給され、火災発生場所には4本のホースから放水されました。

■演習を終えて

4回目となる消防演習を無事終え、講評官として迎えた北上地区消防組合の及川諭消防長は「今回の演習は、総合してまことに優秀でした」と講評を述べました。これを受けて高橋久雄消防団長は「本日の演習を

期に、地域住民の要望にこたえるべく、崇高な郷土愛護の精神を持つ、志操堅固にして身体強健の団員が丸ごとになって日々精進していくことをお誓いします」と答辞を述べました。



答辞を述べる高橋団長

ケイシー先生も消防団に入団！

町教育委員会に所属し、町内の各小中学校で英語の指導にあっているケイシー・ジャック・カズマリシックさん。アメリカ合衆国テキサス州出身のケイシーさんが、西和賀町初の外国人団員として、この春消防団に入団しました。



「西和賀大好き！」と話すケイシーさん

「アメリカには消防団のようなボランティア団体はなく、消防団という日本の文化を自分の体で勉強するため入団した」というケイシーさん。演習を終え「演習に参加できて楽しかった。これからも消防団のさまざまな活動を通じて、地域の皆さんと交流していきたい」と話していました。

春の叙勲

旭日双光章を受賞



為田 直助さん
(新町・88歳)

為田直助さんは、長年にわたり沢内村議会議員、西和賀町議会議員として地方自治の進展に尽力した功績が認められ、旭日双光章を受賞しました。

為田さんは、昭和50年5月に沢内村議会議員に当選し、平成19年4月までの連続8期32年間にわたり議会議員として活躍しました。生命尊重を行政の基本と位置づける沢内村はさまざまな施策を進めていますが、財政も厳しく、村議会でも施策の取捨選択について議論が交わされていました。そのような中、為田さんは「住民の生命と健康を守ることが行政の命題」という信念のもと活発に活動、昭和52年から続けられていた総合成人病検診事業の存続など包括保健医療体制確立の核となる施策につなげました。平成7年5月から副議長として、平成16年12月から平成17年10月までは議長としても

活躍、議会での論議の活発化に貢献しました。

また農業委員会委員として農業者年金の普及・加入促進にも取り組んだほか、昭和21年から警防団員を経て消防団員としても活躍、分団長として青年団員の育成に努めました。

為田さんは32年間の議員生活を振り返り、「議会ではとことん議論しなければいけない、私情をはさんではいけない、自らの発言には責任を持つ」ということを信条としてきた。今回の受章は長年にわたり支えてくれた皆さんのおかげ。この榮譽を家内とともに終生の喜びとして大事に持ち続けていきたい」と受章にあたっての感想を話していました。

【主な経歴】

沢内村議会議員

昭和50年5月～平成17年10月
(平成7年5月から副議長、平成16年12月から議長)

西和賀町議会議員

平成17年11月～平成19年4月

沢内村農業委員会委員

昭和38年7月～昭和50年7月、平成5年7月～平成8年7月

沢内村消防団分団長

昭和52年4月～昭和55年11月

高齢者叙勲

旭日単光章を受賞



佐々木 謙一さん
(前郷・88歳)
(写真は監査委員在任時)

高齢者叙勲とは、春と秋の叙勲のほかに、88歳に達した機会に勲章を授与することとして、昭和48年6月から毎月行われているものです。

このたび、前郷の佐々木謙一さんが今年の4月に満88歳を迎え、4月24日に旭日単光章を受賞しました。

佐々木さんは昭和54年5月、地域住民から切望されて沢内村議会議員選挙に立候補し当選。以来平成3年4月までの3期12年間にわたり在職し、地方自治の進展に尽力しました。

議員在職中は、産業建設常任委員会、総務教民常任委員会などで委員として課題に取り組み、高い政治信念と卓越した指導力を遺憾なく発揮し、沢内村の産業、教育、文化など

の各分野で多大な貢献をしました。

また、佐々木さんは村の監査委員も歴任。議会選出として、また議員退任後にもその知識を生かし、通算8年間監査業務にあたりました。当時、沢内村では志賀来地区の開発が本格化して投資的経費が増加傾向にあり、適正な事業運営を図るよう村当局に注意を喚起し、村の行財政の適正かつ効率的な運営に尽力しました。

【主な経歴】

沢内村議会議員

昭和54年5月～平成3年4月

沢内村監査委員

昭和62年5月～平成3年4月、平成4年12月～平成8年12月まで

沢内村消防団分団長

昭和32年7月～昭和33年8月

春の褒章

藍綬褒章を受章



高橋 善太郎さん
(川舟・83歳)

高橋善太郎さんは、長年にわたり国勢調査をはじめとする統計調査活動に情熱をもって取り組み、公共の利益に尽力した功績が認められ、藍綬褒章を受章しました。

5年ごとに行われる国勢調査。高橋さんは昭和25年10月から国勢調査員として任命されました。以来、平成17年10月の国勢調査まで連続12回にわたり、川舟地区での調査業務を行いました。調査にあたっては、調査の重要性や必要性を認識して積極的に業務に取り組み、調査先への説明や指導も十分に行い、正確かつ迅速に調査事務を進めました。

高橋さんは国勢調査のほかにも、農林業センサス調査員としても活躍。昭和25年から平成17年まで、5年ごとに12回の調査事務に従事し、地域の特性に合った調査方法の研究に努めました。また岩手県農林漁業統計調査員としても昭和26年から昭

和57年までの26年間にわたり従事するなど、長年にわたる調査業務は、高橋さんは「天職だと思つてやってきました」といいます。

また、高橋さんは昭和22年から消防団にも所属、副分団長として団員を統率するなど、統計調査以外でも活躍されました。

高橋さんは今回の受章にあたり「戦後の混乱期の『常住人口調査』から統計を務めてきた。生きていくうちに受章できて光栄だ」と話し、長年支えてきた妻にも感謝の気持ちをにじませていました。

【主な経歴】 国勢調査員

昭和25年10月～平成17年10月
(5年ごと)

常住人口調査員

昭和23年8月

農林業センサス調査員

昭和25年2月～平成17年2月
(5年ごと)

岩手県農林漁業統計調査員

昭和26年2月～昭和57年2月

沢内村消防団員

昭和22年4月～昭和52年3月

(昭和49年4月から副分団長)

農業委員会委員

昭和62年7月～平成2年7月

西和賀に春の息吹

安ヶ沢がたくりまつり



黒森自然愛護少年団が誓いの言葉を

4月24日から5月5日まで、川舟地区の安ヶ沢カタクリ群生地で、12回目となるかたくりまつりが行われました。かたくりまつりは、地元の有志で結成した安ヶ沢かたくりまつり実行委員会の主催で毎年行われています。

初日に行われた開会セレモニーには、実行委員会関係者や川舟小学校の黒森自然愛護少年団、川舟保育園園児などおよそ80人が参加して行われ、実行委員会の高橋松栄委員長(川舟)は「本州で最後の花見として、会場を訪れる皆さんに喜んでもらえるよう、交流を深めながら地域の活性化のためにがんばっていきたい」と、まつりの成功に向けた意気込みを話していました。

その後黒森自然愛護少年団の児童26人が「このカタクリの里、かけが

えないふるさと森、そしてすばらしい自然を大切に守っていくことを誓います」と力強く宣誓しました。

また、かたくりまつりの開会を記念して、会場では紅白のもちや米菓子、甘酒が振る舞われました。

開会セレモニーの段階では咲いている花は少ない状態でしたが、4月末から5月上旬には開花もピークを迎え、ちょうど大型連休と重なったこともあり会場は多くの来場者でにぎわいました。

連休中に仙台市から訪れた女性は「インターネットの記事でまつりを知りました。初めてオオサンショウウオの卵を見たのも印象的。来年また来たいです」と話していました。



一面に咲いたカタクリ

税務会計課からのお知らせです

平成21年10月から
年金受給者の

住民税の納付方法が変わります

《65歳以上の公的年金の受給者で、
個人住民税を納税されている方にお知らせです》

今年の10月から、個人住民税の公的年金からの特別徴収制度が始まります。この制度は65歳以上の公的年金を受給されている方で、個人住民税を納税する義務のある人が対象です。

現在、公的年金を受給されている、個人住民税の納税義務のある人は、年4回、役場や金融機関の窓口、または納税組合を通じて個人住民税を納めてもらっています。今回の制度の導入により、個人住民税が公的年金から引き落とし『特別徴収』といえます。『特別徴収』により、年金の支払いをする社会保険庁などが直接、町に個人住民税を納めるよ

うになります。特別徴収の対象となることで、基本的に金融機関などに納税のために出向く必要がなくなります。

●65歳以上の公的年金受給者のうち個人住民税の納税義務のある方が対象です

この制度の対象となるのは、「4月1日現在65歳以上の公的年金の受給者で、前年中の年金所得にかかる個人住民税の納税義務のある人」です。

ただし次の場合は特別徴収の対象外となります。
・平成21年1月1日現在で西和賀町に住所がない人

- ・介護保険料の特別徴収の対象とならない人
- ・当該年度の特別徴収税額が老齢基礎年金などの額をこえる人
- ・老齢基礎年金などの給付額が年額18万円未満の人

●特別徴収の対象税額
年金所得分の所得割及び均等割の額です。

●新たな税負担が生じる
ものではありません

個人住民税の公的年金からの特別徴収制度は、納税



義務者（年金受給者）が支払うべき個人住民税を、社会保険庁などの「年金保険者」が町に直接納めるように納税方法を変更するものであり、この制度により新たな税負担が発生するものではありません。

※特別徴収されるのは「公的年金等にかかる所得割額など」であり、「給与所得等にかかる所得割額」は、これまで通り別途納めることとなります。

平成21年10月支給分から徴収がはじまります

特別徴収の開始は、平成21年10月支給分の年金からとなります。そのため、21年度の税額の半分については、平成21年6月及び8月に普通徴収（納税通知書により銀行などで納める方法）により納めていただくこととなります。

個人住民税の公的年金からの特別徴収制度へのご理解をよろしく願います。

各税の納税通知書を ご確認ください！

各家庭に配布される税金の納税通知書の金額と納付期限（納付書払いの場合）及び振替日（口座振替の場合）をご確認ください。

〈納税通知書の配布時期〉

固定資産税・軽自動車税

・・・5月（配布済み）

町・県民税・・・6月

国民健康保険税・介護保険料

・・・7月

税または保険料の減免

災害により大きな被害を受けたり、失業等により世帯全員の所得が前年度に比べて著しく減少すると見込まれ、税金または保険料の納付が困難な場合、審査により一定の要件に該当する方は納付額の減免が受けられます。この場合は申請が必要ですので、納付書が届いたら納期限の7日前までに税務会計課までご相談下さい。（なお、税の種類によってはこれらの条件でも減免にならない場合があります。）

今月納めていただく税金と納期限

軽自動車税 1期
固定資産税 1期

※納期限及び口座振替日は
6月1日(月)です。

国民健康保険税の未納が続くと医療費が全額自己負担になります

国民健康保険制度は、万が一のときに多額の医療費がかからないように設けられた制度で、納税者の支払いで成り立っているものです。しかし、一部には国保税を納付してもらえない人もおり、納付済者との不公平をなくするため、国保税の未納が長期間続くと、医療費をいったん全額自己負担してもらうことになるほか、保険の給付も受けられなくなります。納付が困難な場合はお早めに税務会計課までご相談下さい。

①国保税の納付期限を過ぎると督促状を送付します。

②納付のない場合、有効期限が短い「短期被保険者証」を交付します。

③1年以上滞納すると、医療費をいったん全額自己負担する「資格証明書」を交付します。

④1年6ヶ月以上滞納すると保険の給付の全部または一部を差し止めます。

問い合わせ先／税務会計課

課税・窓口グループ ☎ 82-32882
収納グループ ☎ 82-32883

口座振替を申し込み している人へのお知らせ

納税通知書について

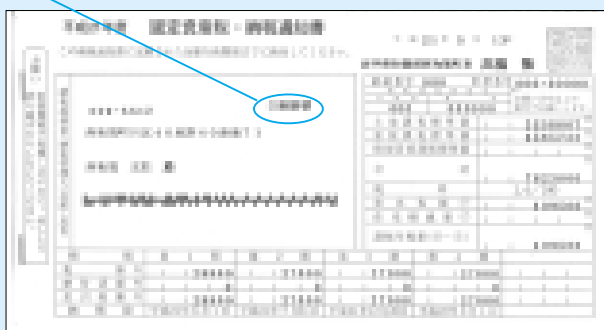
口座振替を申し込んでいる人にも納税通知書が届きます。納税通知書の一枚目、納税義務者の郵便番号の右側に『口座振替』と記載されています(①)。また、納付書部分の『納税通知書番号』及び『税額』欄に『*****』の記号を付けていて(②)、その納付書では金融機関では納付できないようになっていきます。

口座振替のお願い

各期別の納期限が口座振替日となります。振替日の前には預金残高をご確認ください。なお、一括納付(1年分をまとめて納付)で申込を

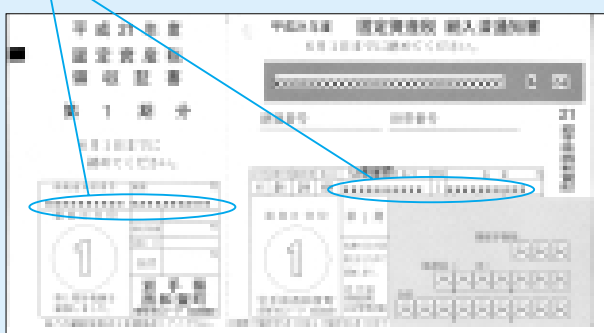
＜納税通知書1枚目の例＞

①「口座振替」と記載しています。



＜納付書部分の例＞

②「*****」と印字し、金融機関や役場窓口では納付できないようになっています。



している人は各税の第1期の納期限が振替日となります。

振替不能の場合

振替日に預金不足などで引き落としができない場合は、再振替はできませんので、後日窓口納付用の納付書を送付します。この納付書を使い、金融機関または役場窓口で速やかに納付をお願いします。

軽自動車税の納税証明書 (継続検査用)を送付します

軽自動車税を口座振替で納付した場合、車検用の納税証明書を6月上旬に送付します。車検を受ける際に必要となるので、紛失しないよう保管してください。



元気な西和賀ネットワークでは、西和賀にある野山や川、湖、雪などの魅力的な自然を生かした体験型ツアーの指導者を育成するため「にしわがネイチャーマイスター養成スクール」を行うことになりました。

その第1回目の講座となる「森のマイスター」が、5月16日から17日にかけて湯川地区を会場に行われ、14人の参加者が自然観察指導の基礎的な考え方や野外観察の実際を学びました。

今回の講師である沢内地理学協会の増田洋さん（貝沢）は「自然観察は、知識を増やすことではなくまずは自然に対する興味と好奇心をもつことが大事」「指導者と

『ネイチャーマイスター養成スクール』開校！

西和賀の自然体験ガイド養成をめざして

して大切なことは、参加者の安全を確保した上で、その人に合った楽しい経験をしてもらうことなど、ガイドとしての基本的な心構えを話していました。

2日目の湯川沼での野外観察はいにくの雨となりましたが、参加者は講師から植物の解説を聞いたり、鳥の声を耳をすませたりして、新緑の山歩きを楽しみました。

今後の予定は、夏には「川のマイスター」、秋には「湖のマイスター」と、さらに3分野を開講することにしています。開催時期、内容などは改めてお知らせします。

参加者の声

（北上市・菊池育子さん）

西和賀町の自然の豊さに感激しました。

また、講師からいろいろなお話をうかがい、自然の見方を学ぶことが出来ました。機会があればまた参加したいと思

います。



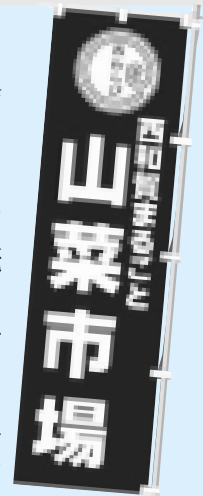
西和賀まるごと山菜市場を開催します

～町全体で来訪者をおもてなし～

期間は5/30から6/14まで

山菜の宝庫・西和賀町をPRするため、5月30日から6月14日までの16日間、「西和賀まるごと山菜市場」を行います。

この期間、町内の産直施設や飲食店、旅館などで山菜の販売や山菜料理の提供をするほか、それぞれのお店での限定サービスも企画しています。また、6月6日～7日は、盛岡市の生協スーパー「ベルフ松園」で2回目となる「にしわが山の市場」を開くなど、町外での西和賀産品の販売促進も行う予定です。



このほりが目印です

元気な西和賀ネットワークのホームページができました



5月30日から元気な西和賀ネットワークのホームページがスタートしました。

ネットワークは、町の産業再生により町を元気づけることが一番の目標ですが、ホームページもインターネットで商品販売を行う「ネットショップ」の開設や、町の旬な情報を発信することにより、町で生産されている商品の販売促進や観光客の増加を図ろうというものです。

「元気で美味しい いわて・西和賀」をキャッチフレーズに、西和賀の魅力をどんどん売り込んでいきます。

インターネットを利用できる人は、下記のURLまでアクセスしてみてください。

URL：<http://www.genki-nishiwaga.com/>

リンドウのPR映像作品 全国コンクール銀賞を受賞



リンドウのPR映像が収録されたCD

町内で活動しているNPO法人（特定非営利活動法人）西和賀農業振興センター（吉田正志理事長）が作成したリンドウのPR映像作

品が、財団法人日本花普及センター（東京都）が主催した「平成20年度花きの産地や商品に関する情報提供活動コンクール」で銀賞を受賞しました。

この作品は「岩手県西和賀町オリジナル 西和賀リンドウ」と題し、およそ3分半にわたるPR映像を収録したCDです。西和賀町の自然やリンドウのオリジナル品種、リンドウ振興の取り組みを紹介しています。

振興センターの内記和彦所長は「全国コンクールでの入賞が、今後の西和賀リンドウ生産振興の励みになれば」と話していました。

常勤医師3人体制に

沢内病院に島田先生が着任



島田 恵 太
外科医長

5月1日付けで、沢内病院に島田恵太先生が着任しました。島田先生の着任により、沢内病院は鈴木紀行院長、石川清副院長との常勤医師3人体制になりました。

島田先生は埼玉県出身で、専門は消化器外科。各地の病院勤務を経て、今年4月まで長野県の信濃町立信越病院に勤務していました。

「寒いくらい冷涼な気候ですね。住民の時間の過ごし方もゆったりとしていて『沢内時間』というものをを感じる」と西和賀町の印象を話す島田先生。「医療従事者として、この町の住民が安心して暮らせる環境を提供していきたい」と沢内病院での抱負を話し、決意を新たにしていました。

入札執行状況

次のとおり入札を行いました。施工箇所などの詳細については、担当課までお問い合わせください。

工事名は一部省略して記載しています。落札率は、税抜きの予定価格と税抜きの請負額から計算しています。また、契約額については税込みの金額を表示しています。

4月20日執行分

番号／1（学務課）
事業名／錦秋湖グラウンド安全対策工事
場所／川尻
内容／ラバーフェンス取付163㎡ほか
契約者／株式会社タカヤ
契約額／707万7,000円
工期／H21.4.28～5.29
落札率／98.7

番号／3（建設課）
事業名／町道安ヶ沢線側溝整備工事
場所／安ヶ沢
内容／プレキャストU型側溝250mlほか
契約者／株式会社田中建設
契約額／750万7,500円
工期／H21.4.28～8.7
落札率／98.7%

番号／2（建設課）
事業名／若者向集合住宅新築工事
設計業務
場所／湯田
内容／木造住宅新築・鉄骨車庫新築工事設計ほか
契約者／ユウ建築事務所
契約額／294万円
工期／H21.4.28～7.11
落札率／93.0%

番号／4（建設課）
事業名／町道越中畑線側溝改修工事
場所／越中畑
内容／プレキャストU型側溝32mほか
契約者／竹沢工務店
契約額／109万2,000円
工期／H21.4.28～7.8
落札率／98.1%

POSTCARD

0 2 9 - 5 5 1 2

50円切手を貼ってください

和賀郡西和賀町川尻 40-40-71

西和賀町役場湯田庁舎 広報係 行

ふりがな 氏名	-----
住所	□□□ - □□□□□
電話	
年齢／ 歳、性別／男・女	
氏名の記載を	・希望する ・希望しない

犬の登録と狂犬病予防

生後3ヶ月以上の犬を対象とした登録と狂犬病予防接種を次の日程で行います。登録済みの犬については後日通知しますが、新たに飼われた場合などは通知できません。そのため新規に飼われた人は会場で登録の上、予防接種してください。注射料金は3,100円で、新規登録の場合にはこのほかに登録手数料3,000円が必要になります。

また、すでに犬が死亡している場合などは、鑑札と注射済票をご持参の上、担当課又は下記の会場で届出をしてください。

問合先／町民課 ☎ 85-2111

※時間は予定です。進行状況によりずれる場合があります。

月 日	場 所	時間
6月9日 (火)	高下・吉田達夫宅付近	13:55
	新山・吉田征支郎宅付近	14:15
	八ツ又バス停付近	14:25
	若畑公民館前	14:40
	大志田子供広場	15:00
	貝沢野婦人ホーム	15:15
	貝沢公民館前	15:35
	貝沢・福田商店前	15:45
6月10日 (水)	貝沢・北村孝次郎宅前	15:55
	湯田土木事務所	9:00
	清水ヶ野公民館	9:30
	大野ふれあい館前	9:45
	下新町稲荷神社	10:00
	新町地区公民館前	10:15
	内の沢公民館前	10:40
	分沢・屯所付近	10:50
	槻沢公民館	11:00
	湯本トレセン	11:15
	湯之沢公民館	13:10
	大杓公民館	13:25
	湯田庁舎	13:40
悠々館	14:15	
6月11日 (木)	上野々公民館	14:35
	湯川公民館	15:00
	小繫沢公民館	9:00
	ゆだ高原駅	9:15
	野々宿公民館	9:30
	越中畑創作館	9:45
	白木野公民館	10:00
	細内公民館	10:15
	柳沢公民館	10:30
	下左草公民館	10:45
	左草公民館	11:00
	下前公民館	11:15
	耳取地区公民館	13:15

月 日	場 所	時間
6月9日 (火)	太田公民館前	9:00
	南太田・遠巣川線入口	9:15
	下幅佐々木孝治宅付近	9:25
	下の沢児童館前	9:35
	前郷・下の沢入口付近	9:45
	鍵飯地区担い手センター	10:00
	鍵沢・柿沢辰男宅前	10:10
	蛭山旧消防屯所前	10:20
	七内公民館前	10:30
	両沢公民館前	10:40
	長瀬野会館前	10:50
	八年橋付近	11:05
	猿橋公民館前	11:20
	太田・川端食堂付近	11:40
	泉沢・高橋定雄宅前	13:15
	丸志田公民館	13:25
川舟公民館	13:40	

は、皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続に関する相談などを受け、その解決のための助



古澤邦廣さん



須藤繁さん

23年3月まで、行政相談委員として、引き続き総務大臣から委嘱されました。任期は平成23年3月まで、行政相談委員

行政相談委員 須藤さんと古澤さん

先ごろ、行政相談委員に須藤繁さん(上野々)と古澤邦廣さん(新町)が引き

5月・6月の相談所開設日

開設日	開設場所	時間
5月28日	悠々館	13:30~15:30
6月4日 (人権相談)	老人福祉センター	10:00~12:00
11日	悠々館	13:30~15:30
18日	老人福祉センター	10:00~12:00
25日 (法律相談)	老人福祉センター	10:00~12:00
	悠々館	13:30~15:30

言や関係機関に対する通知などを行っていきます。

6月の心配ごと相談
町と社会福祉協議会では、毎週木曜日に心配ごと相談を行っています。会場は太田老人福祉センターと悠々館です。

ご自由にご記入ください

タイトル

【 _____ 】のことについて

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



かわいらしい小さなミズバシヨウ

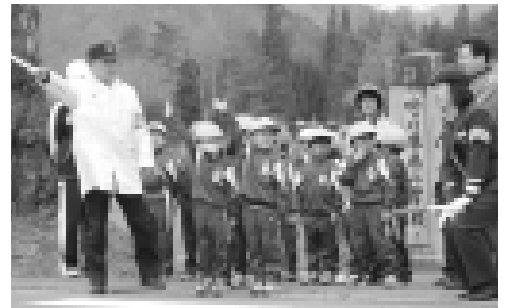
日本一小さい!? かわいいミズバシヨウ

4月17日、湯田の南川運太郎さん宅で、鉢植えで育てられたミズバシヨウが花を咲かせました。
このミズバシヨウは、根元から白い苞の先端までの高さがわずか9センチほどしかないとても小さなものです。

このミズバシヨウの株は、南川さんが育てはじめて3年目。小繋沢の知人が種から育てた苗を南川さんがもらってきて、植木鉢で育て始めたのだそうです。昨年も小さい花が咲きましたが、高さが13センチ程度だったといいます。南川さんは「とても珍しい。日本一小さいのでは」と話していました。

植物を育てるのが趣味の南川さん。自宅前でエゾムラサキツツジなど多くの鉢植えの世話をしています。

"自分の命は自分で守ろう" 猿橋小で交通安全教室



「手を上げて、車が止まってから渡りましょう」

5月1日、猿橋小学校で交通安全教室が行われました。校舎の隣にある交通公園を会場として行われた教室には、猿橋小学校の全校生徒が参加。北上警察署沢内駐在所の高橋重一所長と交通指導員4人を迎えて行われました。

開会にあたり、角館まり子校長は「自分の命は自分で守りましょう。どうすればけがや事故を防げるか考えながら、しっかりと勉強しましょう」と交通安全の重要性を話しました。

1年生と2年生は学校前の県道で道路の安全な渡り方を、3年生以上は交通公園で自転車の正しい乗り方をそれぞれ学びました。道路の安全な渡り方を学んだ1年生の松山孝太郎君（長瀬野）は「手を上げて一人で渡れるようになった」と話していました。

存続に向け力を合わせて 西高同窓会総会

5月3日、湯本温泉の旅館一城で、西和賀高等学校同窓会の定期総会が行われました。同窓生や関係者などおよそ60人が出席し、この春卒業したばかりの同窓生の姿も見られました。

総会では刈田敏会長（新町）が「今年8月に高校再編の計画が発表されると聞いている。小規模校のため厳しい状況と思うが、いろいろな面で皆さんの力を借りて盛り上げていきたい」とあいさつしました。

総会議長には第8期生（昭和54年度卒業生）の泉川道浩さん（大野）が選出され、平成20年度の事業報告と決算、21年度の事業計画と予算が承認されたほか、役員改選も提案され、役員全員の留任が決まりました。

総会終了後には懇親会が行われ、同窓生たちは互いに近況を報告しあうなど、再会を喜びあいました。



満場一致で議案を承認

これがうわさの西ワラビ つきざわワラビ園が開園



手軽にワラビ取りが楽しめます

5月10日、つきざわワラビ園がオープンしました。

昨年は見学や視察を含め1400人の来場者があったつきざわワラビ園。今年は面積を昨年の1haから倍の2haに拡大。面積に余裕ができたことから今年は毎日開園し、来客も倍を見込みます。

オーナーの高橋明さん（下前）は「ワラビもちょうどいい生育具合でオープンできた。太くて立派なワラビでお客さんにも喜んでもらっています」と笑顔をみせていました。

開園初日に雫石町から訪れた夫婦は「うわさでは聞いていたが、実際に来てみてその広さに驚いた。ふだん山には入らないがワラビ取りを楽しめた」と感想を話していました。
つきざわワラビ園では、ワラビの生育状況をみながら6月28日頃まで開園する予定とのこと。

趣味で人生豊かに

29

「柔道を通じて子どもたちとふれあう時間を」

■柔道

泉川 裕市さん
(大野)



「いつから」

柔道を始めたのは小学校5年生の頃からですね。体が大きかったのと、親に勧められたということもあって始めました。将来的には国体選手になりたいという気持ちがあったのを覚えていますね。実際は東北大会止まりですが。

「柔道協会について教えてください」

西和賀町柔道協会は平成18年4月に結成し、現在の会員は32人です。柔道競技の普及啓発や児童の健全育成を目的とした柔道の指導などを行っています。平成19年から、初代会長の菅原巧さん(川尻)に替わって会長をさせてもらっています。

「難しいや楽しいは」

40年も柔道をやっています

ですが、柔道には長い歴史があり、長くやるほど奥の深さを感じます。柔道の本質にはまだまだ遠い感じがしますね。やればやるほどわかってくる、そこが難しいところではないでしょうか。平成6年から、町内の小学校・中学校のスポーツ少年団で柔道の指導をしています。こうして歳を重ねていっても子どもたちと一緒に柔道ができる。そんな、子どもたちとのふれあいの時間は自分にとっても貴重な時間。その時間を過ごすことができるのが楽しいですね。

「講道館柔道六段に昇段されましたね」

町内では赤坂祐三さん(湯本)の七段に続いて2人目だと思っています。

黒帯(初段)を取得したのが中学3年生の時、当時は六段なんて雲の上の世界だと思っていました。段の重みは当時から感じていましたが、今、自分がここにいるのは何とも感慨深い

ですね。
「平成19年に『古式の形』も披露しましたね(広報に)しわが平成19年12月号に掲載」

北上地区柔道協会の佐藤良夫会長と組んで演舞をしました。県内でも4人ほどしか演舞したことのない「古式の形」を、自分が演舞していいのかと思いましたが、とても光栄なことで、一生の思い出になりますね。

「今後の目標は」

スポーツ少年団の指導を始めて15年経ちます。これまで通り全国大会級の選手を育てることも目標ですが、もっと広い意味で、柔道に親しむ子どもたちが増えてくれるような取り組みをしていきたいと思っています。見学者も大歓迎です。



高橋勘十岩手県南柔道協会審議委員長から昇段証書の伝達を受ける泉川さん

共にあゆんだ道のり

17



高橋

善平さん(84歳)

ツナさん(80歳)

「湯本」

昭和22年4月に結婚した善平さんは妻のツナさんと二人暮らし。今年で63年目を迎えました。

善平さん……

昭和28年から電器店を始めましたが、さまざまな事情で経営危機に直面したときは一番苦しかったですね。妻には「俺より先に死ぬな」と伝えたいです。

ツナさん……

西も東も分からずに嫁いできて、いままで夫についてきました。夫には「私より先に死なないで」とそのままお返しします。

文化財を訪ねて

29

シダレザクラ

「鍵飯」



(西和賀町指定天然記念物)

鍵飯の鍵沢地区に立つシダレザクラは高さ約13メートル、周囲3.6メートル、樹齢は200年あまりと推定されています。腐朽が進んでいますが、樹医の指導を受けて枯れた枝を下ろし、支柱を添えて保護されています。

春には見事な花を咲かせ、満開の時期を見計らって県外から訪れる見物客もいます。

沢内さんさ踊り保存会

■紹介者 太鼓指導 石井勝也さん（川舟）



—いっこから

沢内さんさ踊り自体の歴史は古く、150年前からとも200年前からとも言われています。会としての結成は昭和46年頃からです。郷土芸能として地元には沢内さんさを後世に伝えていきたいという思いから会を結成しました。

現在の会員数は35人ほどです。

—どんなイベントに参加しますか

地元の祭りはもとより、湯本の特別養護老人ホーム光寿苑には、会の発足初期から訪問させてもらっています。現在も毎年行っています。また昭和51年からは盛岡さんさ踊り競演会にも参加しています。

太鼓の打ち方には「二拍子」「七拍子」「三拍子」「昔さんさ」の4種類があり、地元では4種類をやりますが、外に出向くときには「二拍子」と「七拍子」の2種類をやります。

—練習はどれくらい

定期的な練習はしていません。イベントに参加する前に3～4回練習をしています。地元には伝わる郷土芸能で、毎回同じなのでみんな知っているものですが、自分たちの太鼓と踊りは外から影響されないようにしたいと思っています。



—今後の目標は

若い人たちにも覚えてもらいたいですね。声をかけると「やってみようかな」という人もあるので、若い人たちに入ってもらい後継者として引き継いでいきたいです。

おすすめの一品 ⑰

ワサビ漬け

～20年度地域特産品加工コンクール出品作品～

■紹介者 小田島 キワさん（本屋敷）

【材料】ワサビ葉、根、茎750g 塩25g 酒かす500g 焼酎（25度）50cc 砂糖500g みずの実（塩蔵）25g めんつゆ適量

【作り方】

- ①ワサビのひげ根を取り除き小口切りにします
- ②①のワサビをざるに入れ水洗いし、塩をふって混ぜ合わせ、塩漬けにして一日置きます。またみずの実を塩抜きし、めんつゆにつけてひと晩おきます
- ③漬け込んだワサビを布袋に入れ、酒かすと同じ量になるまで絞ります
- ④ボウルにやわらかくした酒かすを入れ、砂糖を加えて混ぜます
- ⑤④の酒かすに③のワサビと②のみずの実を混ぜ、保存容器に入れて冷蔵庫で2～3日漬けてできあがりです



おつまみにもぴったりのワサビ漬けです

消防演習の見事な1学ば

5月10日の日曜日、西和賀町の消防演習がありました。参加消防団員286名、婦人消防協力隊60名、ポンプ車6台、小型ポンプ積載車18台が、早朝より主会場である川尻小学校に集合し開始されました。

西和賀春秋

町長 高橋 繁

隊長の号令の下、一糸乱れずキビキビと動作する姿が美しく、頼もしく思えてなりません。例年のことながら、今年には特に美しいと思えました。それは、萌黄色の山並みと緑色の水を満々と湛えた錦秋湖、さわやかな五月の風のせいばかりではないと思えました。

と、「毎年の積み上げがあるんです。とにかく集中力はずいから、できるんです。」ということでした。人任せ、リーダー任せ、命令のおり動けがいいんでしょという程度では絶対あんなに美しい動きはできないということでした。団員の中には、一人でコツコツ練習している人もいたこと。見えないところで、消防の使命を全うすべく苦勞、努力している団員がいること。特にも、「命令を下す班長とか隊長は何べんも何べんも練習するぞですよ。」と使命や目的を果たそうとする心が、姿勢動作を作り、さらに姿勢動作がその使命や目的を深め、高めていく繰り返し練習なのだと思えた。

東日本軟式野球大会が行われます

6月6日(土)と7日(日)の2日間、川尻の錦秋湖グラウンドで、財団法人全日本軟式野球連盟の主催による第31回東日本軟式野球大会が行われます。この大会は、平成23年9月に行われる天皇賜杯第66回全日本軟式野球大会のリハーサル大会で、錦秋湖グラウンドのほか岩手県営野球場や雫石町営野球場など、岩手県内の全8会場で行われます。

錦秋湖グラウンドでは2日間で6試合が予定され、全国レベルの激戦が繰り広げられます。ぜひ会場においでいただき、応援くださいますようお願いいたします。

問合せ先／教育委員会学務課
☎ 85-2337

国や県から

県職員(獣医師)募集

岩手県では職員(獣医師)を募集しています。

採用予定人員／7人

応募資格／平成21年4月1日現在で40歳未満で、獣医師免許を有する人または採用までの間に取得する見込みの人(日本国籍を有しない人も受験可)

受付期限／平成21年6月26日(金)(郵送の場合は6月26日までの消印のあるものに限る)

提出書類／①履歴書(写真を貼付)②獣医師免許証の写し(免許取得者)③卒業(見込)証明書及び成績証明書(最終学校のみ)

申込方法／提出書類を郵送または持参。持参の場合の受付時間は、祝日を除く月曜日から金曜日までの午前9時～午後5時30分

申込先／〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県総務部人事課

審査日程／一次選考：7月12日(日)午前10時～。会場は岩手県庁12階講堂。合格発表は7月24日(金)

二次選考：8月上旬、会場は岩手県庁。詳細は一次試験合格通知書で指定

審査内容／一次選考：教養試験、論文試験

二次選考：口述試験(面接)、適性検査

採用予定日／平成22年4月1日。ただし欠員の状況などにより、この日以外の日に採用されることがあります。

問合せ先／岩手県総務部人事課
☎ 019-629-5071

そのほか

ちいさなお星さまの会

ちいさなお星さまの会は、流産や死産、新生児死亡などでお子さんを亡くされた経験のある方が集う会で、医師や助産師を中心に組織されています。亡くなったお子さんへの気持ちを自由に話しあったり、また、その時間を一緒に過ごすだけでもかまいません。一緒にお話会に参加してみませんか。

日時／年度内の開催は9月13日(日)、11月15日(日)、平成22年3月7日(日)で、いずれも10:30～12:30

場所／いわて県民情報交流センター(アイーナ)

申込方法／氏名、連絡先をFAXやメールなどで報告し、良ければお子様を亡くされたときの状況や今のお気持ちを添えてください

そのほか／久慈市、水沢市でも行っていますのでお問い合わせください

申込先／〒020-0193岩手県滝沢村滝沢字菓子152-52 岩手県立大看護学部内「ちいさなお星さまの会」事務局FAX 019-694-3232 mail:info@ohoshisama.jp

訂正

広報にしわが平成21年4月号(第42号)の16ページ「戸籍の窓・末永くお幸せに」の記事中「高橋佳奈子 花巻市」とあるのは「高橋佳奈子 太田」の誤りです。お詫びして訂正します。

戸籍の窓 (敬称略)

4月16日～5月15日受付分
※掲載を希望しない事も出来ます。届け出の際にお申し付けください。

末永くお幸せに

小田島 匠) 太田
柳澤 道子) 花巻市

ご誕生おめでとうございます

渡邊 想子・女・哲哉・両沢
小林 勇飛・男・武史・槻沢

お悔やみ申し上げます

山田 敬蔵・81・4月19日・下左草
高橋 修治・82・4月23日・川舟
富田 キサ・91・4月24日・川舟
柿澤 キミエ子・66・4月25日・新町
大石 満・93・5月1日・新町
藤田 藤雄・84・5月3日・猿橋
小野寺 拓・72・5月6日・上野々
佐々木 力男・78・5月7日・前郷
柿澤 正紀・64・5月9日・鍵飯
中島 ヒナ子・80・5月9日・細内
北島 ツユ子・84・5月14日・新町

住民の動き (4月末現在)

項目	実数	前月との比較
転入	25	+8
転出	18	-58
出生	4	-2
死亡	13	+4
人口	7,091	-2
男	3,320	-7
女	3,771	-5
世帯数	2,499	+6

交通事故の状況 (4月分)

	物損	負傷	人身	死亡	飲酒
実数	5	1	1	0	0
累計	(52)	(10)	(6)	(0)	(1)

()は1月からの累計

火災・救急の状況 (4月分)

■火災

区分	火災出場件数	損害額
件数	1件 (3件)	調査中 (2,372千円)

■救急

区分	救急出場件数			合計
	交通	急病	その他	
件数	0件 (5件)	15件 (50件)	8件 (37件)	23件 (92件)
搬送人員	0人 (7人)	15人 (50人)	7人 (38人)	22人 (95人)



役場から

町の花・鳥・木と キャッチフレーズを募集

町では、町民の自覚と誇りを喚起し、自然を大切にすることを目的に、西和賀町のシンボルとしての町の花、町の鳥、町の木及びキャッチフレーズを募集します。

【応募資格】

応募資格に制限は設けませんが、個人での応募とし、グループや団体名での応募は受け付けません。

【応募方法】

①所定の応募用紙を使い、一人1項目1回限りとします。町の花、町の鳥、町の木、キャッチフレーズのそれぞれが1項目となります。(応募していない項目があれば項目の数だけ応募できます)

②応募用紙は今月の広報にはさみこんでいるほか、コピーしても使用できます。また、町のホームページ (<http://www.town.nishiwaga.lg.jp/>) からダウンロードできます。

③住所、氏名、年齢、電話番号を必ず記載してください。記載もれがあった場合は無効となります。

④キャッチフレーズへの応募は、キャッチフレーズの説明を必ず記載してください。説明がない場合は無効となります。

応募は、持参、郵送、配達、ファクシミリのみとします。電子メールは受付しません。

【募集期間】

平成21年6月1日(月)から6月30日(火)まで。持参、配達、ファクシミリは締切当日まで、郵送は締切日消印有効とします。

【その他】

①応募にかかる景品はありません。

②応募用紙は税務会計課(湯田庁舎)、町民課(沢内庁舎)に

も備え付けています。

【応募・問合せ先】

〒029-5512 西和賀町川尻40-40-71 西和賀町役場総務課
☎ 82-3281・FAX82-3111

定額給付金をご確認ください

町では、4月13日から5月7日までに申請された人および前回(4月24日)入金できなかった人について、定額給付金を次のとおり振り込みしましたので、通帳に記帳のうえご確認をお願いします。

振込日／5月13日(ゆうちょ銀行以外の金融機関)

5月15日(ゆうちょ銀行)

※今回振り込みにならなかった人は町民課へお問い合わせください。また、まだ申請していない人は早めに申請してください。

問合せ先／町民課 ☎ 85-2111

健康づくり大学参加者募集

町では、巣郷温泉静山荘を主会場として「第5回西和賀町健康づくり大学実践講座」巣郷キャンパスを行います。

今回の講座は「写真療法」を中心として行います。

【写真療法とは?】

被写体を探し、構図を考えてシャッターを切る、写真を加工して楽しむ、人と関わる、笑う、アルバム作りを楽しむなどの行為は脳を活性化させます。ウォーキングなどに写真を取り入れると、脳の血流が促進されてより効果的で、好きな写真を見ることはストレスを軽減してリラックスする効果があります。日本写真療法家協会が提唱しています。

日時／6月20日(土)～21日(日)

会場／巣郷温泉静山荘

参加費／11,000円(1泊3食、宿泊なしの場合は2,000円・21日の昼食付き)

※盛岡・北上・横手各駅より無料送迎があります。

定員／30人

持ち物／カメラまたはカメラ機能付き携帯電話、運動のできる服装、運動靴、雨具、着替え、筆記用具など

申込・問合せ先／観光商工課

☎ 82-3290・FAX81-1061

食の匠認定料理講習会

岩手県認定の「食の匠」による料理講習会を行います。この機会に匠の料理を伝授されてみませんか。

日時／平成21年6月17日(水)

日時／午前9時30分から午前11時まで

会場／西和賀農業普及サブセンター

料理／1品目・みずのたたき

講師・照井スミさん(大野)

2品目・ちまき 講師・山本郁子さん(川尻)

参加料／500円

申込締切日／6月10日(水)

申込・問合せ先／農林課 ☎ 85-3415 西和賀農業普及サブセンター ☎ 82-3125

会報誌「おらほ」第三集発行



西和賀町芸術文化協会の会報誌「おらほ」第三集がこの度発行されました。今回も協会加盟団体のほか、一般町民の方からも寄稿していただきました。さらに、今回初めて小中学生と高校生の作品も掲載しています。

1冊600円で販売しています。購入を希望される人はお問い合わせください。

問合せ先／教育委員会生涯学習課
☎ 82-2045

西和賀 橋物語

五



かぎざわばし 鍵沢橋 (太田・鍵飯)

和賀川下流から上流に向けて

町道鍵沢線で和賀川に架かる、太田地区と鍵飯地区をつなぐ橋です。平成16年3月竣工。幅員およそ12メートル、延長およそ244メートル。

利用者の声：柿澤茂機さん（鍵飯）

50年ほど前ででしょうか、私が子どもの頃は吊り橋でした。大雨が降るたびに流され、そのつどかけ直しをしていましたね。現在は立派な橋になり、本当に助かっています。



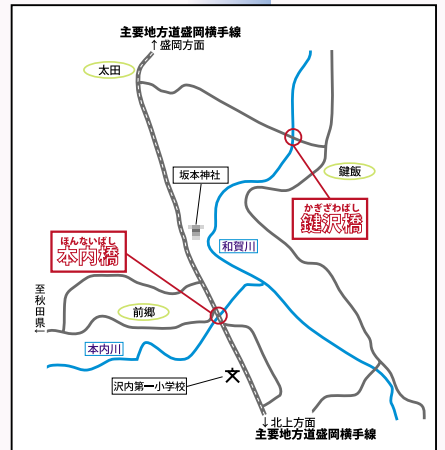
ほんないばし 本内橋 (前郷)

新郷方面から太田方面に向けて

主要地方道盛岡横手線で前郷地区の本内川に架かる橋です。昭和58年3月竣工。幅員およそ11メートル、延長およそ35メートル。

利用者の声：内記健一さん（前郷）

昔は木の橋で、砂利を敷いていました。大きなトラックが渡ったときに橋げたが折れて落橋し、敷いていた砂利がすべり落ちる音を聞いて「橋が落ちた」とわかりました。当時は車の通りも少なく、お盆には橋の上で盆踊りをしたものです。



てにをは

西和賀の春の山野草の最盛期は過ぎ、「わらび」などの山菜や田んぼの作業が最盛期を迎えている。

天気の良い日に珍しく朝早く外に出てみると、やや冷たい空気と、朝もやの中のグラデーションのかかったような淡い春紅葉、そしてウグイスなどの野鳥の鳴き声。何とも清しい。

田んぼで田起しや代かきをしていると、それを待ち構えていたように、つがいのカラスやハクセキレイが後を追いつつながらカエルやコムシを取りに来る。今年も生き延びていたか？

春は植物や動物も一斉に活動を開始し、毎年繰り返される営みがまた始まる。太陽エネルギーや自然界の摂理の前に、人間の営みは、あまりにも微々たるものに感ずる。

自然界は、今年も一歩ずつ成長しながら繰り返されている。一方、人間界の社会や経済は、今やマイナス成長。自分たちの作ったルールに翻弄されてはいないか？

(広報編集委員 田村公一)

カタクリの花や桜。家々の軒先にもきれいな花。取材で町内を巡るたびに、あちこちで目につきました。

自宅前を散歩中、ふと見ると転作田一面のツクシ。ひとつずつ「春」を感じたひと月でした。

(総務課広報係 佐々木真)